

特集

新しい歯磨剤が仲間入りしました！

今回、新しく3つの歯磨剤が仲間入りしました。それぞれ特徴が違いますのでご自身に合ったものをぜひお選びください。

歯周病、歯石沈着予防に！

歯周疾患治療薬「ヒノピロン」(医療用医薬品)に含まれる抗菌成分ヒノキチオールを高濃度で配合しているため、**歯周病予防**に効果的です。またその他の薬用成分が**歯肉の炎症、歯石沈着、口臭予防**に効果的に働きます。**フッ素**(モノフルオロリン酸ナトリウム 950ppm)配合のため、虫歯予防も期待できます。

抗炎症作用

抗菌作用

歯石沈着抑制作用

再石灰化促進作用

フッ素配合

『ヒノペリオ』

¥1,000 (税込) 60g



ホワイトニング歯磨剤！

全米 No.1 ドクターズブランドの薬用ホワイトニング歯磨剤です。審美歯科先進国で圧倒的な支持を得ています。

歯を白く美しく！

・独自成分「カルブロックス(カプセル化した酸化カルシウム)」が着色汚れを形成するタンパク質の膜を特異的に分解します。粗い研磨剤は使用していないため、エナメル質を傷つけることなく汚れを取ります。

黄ばみから歯を守る！

・歯の表面を酸に溶けにくい性質に修復する「**フッ素**」を配合。着色汚れから歯を守りながら、虫歯・歯周病の温床となる歯垢まで除去します。

再石灰化で歯を強く！

・エナメル質の再石灰化を促進する、カルシウム、マグネシウム、リンなどのミネラル成分を配合。虫歯予防や歯のケアにも効果的です。

汚れの元を分解する
新成分配合

フッ素配合

再石灰化
促進作用

『スーパースマイル』

¥2,800 (税込) 119g



しみる！知覚過敏に！

知覚過敏症状を防ぐのに有効な硝酸カリウムが歯の神経の周りで痛みの伝達をブロック。乳酸アルミニウムが開孔した象牙細管をふさぎ、刺激をブロックします。

また、虫歯予防に効果的なフッ素も 1,450ppm 配合。

着色性の汚れをしっかり除去するので、ホワイトニング前後のケアにも最適です。

フッ素配合

キシリトール
配合

知覚過敏症状を防ぐのに
有効な成分配合

『メルサージュヒスケア』

¥1,100 (税込) 80g



□ 年末のご挨拶



今年も残り少なくなってきましたが、皆様ご清栄のことと存じます。お陰様で当院も皆元気に過ごさせていただきました。

ここで一年間を振り返りますと、歯科界では「オーラルフレイル（口腔機能低下症）」の言葉が脚光をあびています。高齢社会において、お口の状態が充実していると健康寿命につながります。

当院の今年初めてということでは、保育園の健診がありました。春夏の2回でしたが、かわいいお子様たちに囲まれ、とても楽しく、やりがいを感じました。

また今年になって多くなったのは成人の方の矯正です。今までお子様の矯正はしても、ご自分は我慢とか、見果てぬ夢として諦めていらした方が、ようやくこれからの人生を考える時期になり、これまで頑張ったご褒美に歯並びを治す、という選択をされるようになりました。最近ブラケットをつけない、マウスピース型の矯正が人気で、手軽に始められる、というのも普及の原因かと思われます。朝鏡を見ると、昨日より良くなっているのを発見すると、毎日が楽しくなるといわれます。

他に今年注目されることは、お口のメンテナンスに通われる方が増えたことです。当院では歯科衛生士が、患者様の歯周病対策に真剣に取り組んでおり、今年は特にご説明をしっかりといたしました。そこでご自分の歯を守りたいというお気持ちを深めて頂いた結果かと思われます。

これもひとえに当院を選び、通ってくださる皆様方のおかげです。心より深く感謝申し上げます。来年も今年以上に皆様方の健康・幸せに貢献できますように、スタッフ一同知識・技術を磨き、患者様のデータを共有し、最適な診療のために努力して参ります。

来年の皆様方のご多幸を祈念しております。

第12回 城南セミナーのご案内

定員8名：予約受付中

テーマ『**オーラルフレイルって何？実践編**』

日時：2020年1月21日（火）2：30～3：30

昨年の「オーラルフレイルって何？」に関する実際の訓練をして頂きます。お口の老化防止はマスコミでも、その重要性が認識されてきました。健康長寿を目指していきましょう。

年末年始の休診のお知らせ

年内は12/27（金）午前中までの診療です。

年始は1/6（月）より通常通り診療いたします。

理事長コラム（33）

地球温暖化問題について考えてみます（1）

今年、最も印象的だった人物は、スウェーデンの環境活動家グreta・トゥンベリさん（16）です。地球温暖化問題はそれこそ地球レベルで身近に感じる事が殆どありません。2007年にアル・ゴア元米国副大統領が「不都合な真実」として警鐘を鳴らし、ノーベル平和賞を受賞されました。その後も着実に活動を続けておられるが、本当はどうなんだろうという思いがありました。時を経た今年になって、彼女が彗星の如く現れ、国連総会の気候行動サミットで「温暖化対策を実施するか、しないかは単純な2者択一である」と発言し、特に気温上昇に直結する二酸化炭素を多く排出する企業経営者に強く対応を促しました。昨年8月に1人で開始した活動が、1年後に世界で400万人の若者を動員するデモ行進にまで盛り上がったことに驚きを禁じ得ません。彼女によると、「私達（若者：被害者）とあなた達（大人：加害者）」に分けられ、私も加害者側に入ることになります。私に残された、若者ほど長くない人生、この問題について関心を持つことも責任かと思う契機になりました。

そこで、次回はNHK「クロ現+」の放送等での具体的な数字で現状を紹介します。